

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100716
事業所名	グループホーム フレンズハウス七番町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し地域の情報を得て施設の活動に繋げている。秋祭りに立ち寄る子どもにお菓子を提供している。子ども110番の家に登録したり、近くの中学校の職場体験に協力したりする等、地域貢献を継続している。また、毎日の日課となっている施設周辺の散歩の際には知り合いと声を掛け合っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	利用者、町内会長、民生委員、地域包括支援センター職員、認知症に知見を有する他事業所の職員が参加して運営推進会議を年6回開催している。事業所の運営状況を説明し意見を求めると同時に、参加者から地域の情報を話してもらい運営の参考としている。事業所の運営に関する意見やアドバイスはサービス向上に役立っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	認定更新、生活保護を受けている利用者についての報告・相談・ニーズの説明、介護保険に関する問い合わせ等を通して市とは良好な関係を築いている。また、港区の事業者会には市の担当者も参加し意見交換している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	ホーム便り（フレンズ通信）を2ヶ月に1回発行し家族に利用者の様子を伝えている。施設からはケアプランの変更時、法人からは年1回、保護者にアンケートをお願いして要望・意見を聞いている。また、利用者からは日々の会話の中で直接意見を聞いている。聴取した意見は職員間で話し合い施設の運営改善に活用している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎	○						